

心に響く歌声とともにメッセージが伝わるライブでした

道徳授業地区公開講座 10月8日(土)

大野靖之さん 「学校ライブ ～君が君を愛するために～」

東京都では、各校で「道徳授業地区公開講座」が実施されていますが、本校では例年、この機会に外部の方においでいただき講演・ライブ等を開催、日頃の授業とは違う側面から道徳について考える取り組みを行っています。昨年は“日本一学校を回るお笑いコンビ”「オシエルズ」さんを講師に招聘、「人を傷つける笑い・傷つけない笑い」をテーマに講演会とお笑いライブを開催しました。

今年は10月8日(土)、「大野靖之 学校ライブ ～君が君を愛するために～」を実施しました。シンガーソングライターである大野さんは、命、夢、家族といったテーマを歌う作風から“歌う道徳講師”と呼ばれ、これまで日本全国の小・中学・高校で学校ライブを開催、2009年10月には1000回を達成するなど、多く学校でライブ活動を行っていらっしゃいます(今回の本校でのライブで1063回目とのことでした!)



今回のテーマもズバリ「命、家族、夢」。大野さんは、自分の夢を応援してくれた母親の存在とその死、自分の可能性を信じながら突き進んできたことなど、自身の経験を語りながら、その思いのこもった歌を聞かせてくださいました。生徒たちは、その素敵な歌声とともに、そのなかにあるメッセージをしっかりと受け取っていたようでした。終了後、生徒は教室に戻り、お礼のお手紙を書きながら、自分の考えをまとめていました。

今後も、こうした機会を活用しながら、道徳教育の充実を図っていきたいと思います。

大野康之さん、本校のためにおいでいただき、誠にありがとうございました。

大野康之さん プロフィール

2005年7月、東芝EMIより「心のノート/あいしてる」でメジャーデビュー。

アーティストとして単独コンサートや作品リリースを続ける一方で、学校でのライブ活動も行っている。さらに、これまでに9校の学校の校歌を作詞作曲、中学校の道徳と家庭科の教科書に歌詞が掲載される等、他に類を見ない唯一無二な道を進み続けている。

2008年7月、それまでの功績が高く評価され、人間力大賞(青年版国民栄誉賞)グランプリ内閣総理大臣奨励賞受賞。